

平成 30 年 4 月 6 日



浪 江 町
独立行政法人 都市再生機構

東日本大震災復興関係

浪江町 棚塩産業団地の造成工事に着手 ～起工式開催のお知らせ～

浪江町は、棚塩地区において福島イノベーション・コースト構想を推進する先進的な産業を誘致・創出するための「棚塩産業団地」の整備を計画しております。

棚塩産業団地には、これまでに世界最大級の水素製造拠点や福島ロボットテストフィールド無人航空機滑走路の整備が計画されており、引き続き、「新たな産業と雇用を創出する場」として企業誘致を進めてまいります（別紙 1 参照）。

この度、棚塩産業団地の造成工事にあたり、下記のとおり「起工式」を開催しますので、ご案内申し上げます。

記

- 日 時 平成 30 年 4 月 15 日（日）11：10 報道関係者受付開始
11：40 から公開（予定）
※名刺を持参の上、報道関係者受付へお越しく下さい。
※雨天決行
- 主催者 浪江町、UR 都市機構
- 次 第
 - ・主催者挨拶
 - ・来賓祝辞
 - ・鍬入れ
 - ・施工者挨拶
- 場 所 福島県双葉郡浪江町大字棚塩
浪江町棚塩産業団地建設用地内（別紙 2 参照）

以 上

（お問い合わせ先）

浪江町 産業振興課

主幹 児玉 電話 0240（34）0248

UR 都市機構 福島復興支援部 浪江復興支援事務所

所長 塩間 電話 0246（38）8044

浪江町 棚塩産業団地



至 国道6号・浪江IC

新浜街道
県道 広野小高線(計画)

至 双葉町

至 南相馬市

◆企業誘致エリア

イノベーション・コースト構想関連企業を誘致し、雇用創出を図るエリアを整備します。

◆大規模水素製造拠点

世界最大級の水素製造拠点を、NEDO(※)が整備します。太陽光発電により大規模に水素を製造し、2020年東京オリンピック・パラリンピックでの活用を目指しています。

※NEDO: 国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術開発機構



棚塩産業団地 造成工事

■事業概要

- ・事業名称 浪江町棚塩産業団地整備事業
- ・事業主体 浪江町 (受託者 UR都市機構)
- ・事業面積 約49ha
〔大規模水素製造拠点22.3ha、福島ロボットテストフィールド滑走路5.1ha、
産業誘致11.1ha〕
- ・事業期間 平成29年度～平成31年度
- ・関連事業 大規模水素製造施設建設工事、無人航空機用滑走路等整備工事、
県道広野小高線整備工事

◆福島ロボットテストフィールド (滑走路・滑走路付属格納庫)

無人航空機用滑走路として、飛行訓練、操縦訓練に使用する施設です。福島県が本産業団地と南相馬市の2カ所に滑走路を整備し、2019年度(平成31年度)の開所を予定しています。



※本イメージ図は今後の設計等で変更となる場合があります

棚塩産業団地

起工式 会場案内図



駐車場は式典会場敷地内にございますので
誘導係の案内に従い駐車してください。

- : 走行ルート
- ★ : 案内看板